



常盤の緑

さいたま市立常盤小学校
学校運営協議会だより
令和6年3月4日発行

第3回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が令和6年2月20日（火）に常盤小学校、常盤北小学校、常盤中学校の3校合同で開催されました。今年度のまとめとして、「令和5年度の学校運営等について」「令和6年度学校運営に関する基本的な方針について」の熟議を行いました。



(全体会)



(各校に分かれての熟議)

○熟議

- 1 令和5年度の学校運営等について
- 2 令和6年度学校運営に関する基本的な方針について

熟議の内容の一部を紹介します。

学校の取組についての説明

- ・第2回の保護者アンケートについても、第1回と同様にどの項目も肯定的な割合が高く、おおむね良い結果になっている。登下校の交通マナーや放課後の遊び方についてご指摘をいただいている。学校でも継続して指導はしている。お便り等を通じて家庭にも取り組みを求めていく。行事の行い方については、児童への教育効果を考えながら検討していく。学校だより等のウェブ配信については今年度の新たな取組である。更新が月初めであることの周知を丁寧に行っていく。
- ・子どもたちの学力を上げたいという思いと将来にわたって活かせる力を身に付けさせたいという思いで、授業の改善に取り組んできた。かなり成果が上がってきている。「自分発→みんな経由→自分行き」という学びに取り組んでいる。まず、自分の素朴な疑問を持つ。そして、問題解決するには、自分だけではなくて、みんなと話し合ったり作業したりしてみんな経由で行うと学びが深まる。最後は学んだことをどうやって活かせるのかと、自分の中できちんと考え直すことが大切である。この学びを今後さらに進めていく。

熟議で出たご意見

- ・「自分発→みんな経由→自分行き」という学びは、保育園での生活の中で培っている大事なものと同じという感じがした。自分の気持ちを言うところから始まって、だんだん文字を獲得して、文章を作るということにつながっていくことだと感じた。
- ・子どもたちがしっかりと育ってきているというのは、学校教育のおかげだと思う。幼稚園から中学校までのしっかりした連携が重要だと気付いた。この熟議で出た取組をしっかり地域全体が知ることで、さらにいい教育環境がつかれると思った。
- ・育成会の活動が再開してきている。少しずつまた子どもたちの笑顔に会えてすごく嬉しいと思っている。いろいろな親子と触れ合う中で、地域の中での役割を感じている。保護者と接していると、子育ての不安を感じている方が多いのに気付いた。時間がある限り関わって、心配を取り除いて、育成会がいろいろと関わっていける場になるようにしていきたい。

○終わりに

第3回学校運営協議会の熟議は3校に分かれて行いました。その後、全体会で熟議の報告を行いました。これらのことを令和6年度の教育活動に生かしてまいります。